

スピカココが使用している界面活性剤について (スピカココの界面活性剤は天然ヤシ油由来です。)

アルキルエーテル硫酸エステルナトリウム	[洗剤成分の表示名称]
ポリオキシエチレンラウリル硫酸ナトリウム	[旧化粧品成分の表示名称]
ラウレス硫酸Na	[新化粧品成分の表示名称]

3種類とも同一の界面活性剤です。洗剤か化粧品かの分類によって名称が変わります。これは陰イオン界面活性剤です。泡立ちがよく、硬水でも起泡力はおちません。洗浄性がよく、皮膚に対する刺激が少ないという特徴をもっています。

アルキル硫酸エステルナトリウム	[洗剤成分の表示名称]
ラウリル硫酸ナトリウム	[旧化粧品成分の表示名称]
ラウリル硫酸Na	[新化粧品成分の表示名称]

陰イオン界面活性剤です。液性が中性で、洗浄後の衣類の風合いや柔軟性を保つなどの特徴があります。ハミガキ剤に使われるほど安全性が高く、すみやかに生分解されます。この成分は石油原料が主流ですが、スピカココは天然ヤシ油を原料としてつくられたものを使用しています。

純石けん分（脂肪酸カリウム）	[洗剤成分の表示名称]
オレイン酸カリウム、ラウリン酸カリウム	[旧化粧品成分の表示名称]
オレイン酸K、ラウリン酸K	[新化粧品成分の表示名称]

陰イオン界面活性剤です。石けん（カリ石けん）です。ナトリウム石けんと比べて皮膚刺激性が少なく、また泡立ちがさっぱりしています。

脂肪酸アルカノールアミド	[洗剤成分の表示名称]
ヤシ脂肪酸ジエタノールアミド（1：1）	[旧化粧品成分の表示名称]
コカミドDEA	[新化粧品成分の表示名称]

非イオン活性界面剤です。洗浄力もありますが、泡安定化作用、増粘作用をもっているのが特徴です。陰イオン界面活性剤に配合すると相乗効果によって洗浄力が高められます。

アルキルアミドプロピルベタイン	[洗剤成分の表示名称]
ラウリン酸アミドプロピルベタイン	[旧化粧品成分の表示名称]
ラウラミドプロピルベタイン	[新化粧品成分の表示名称]

両イオン界面活性剤です。陰イオンと陽イオンの両方の性質をもった界面活性剤で抗菌性があります。また、陰イオン界面活性剤に混ぜると塩（エン）を形成し、皮膚に対する刺激性が少なくなります。